



凛として

長江プライド「当たり前のことを当たり前」

令和6年7月1日(月) 第2号(特別号)



体育大会を終えて～次につなげよう!「三つのWA」～



去る6月8日(土)に本校グラウンドにおいて、令和6年度長江中学校体育大会が行われました。ご多用の中を、早朝よりお越し頂きましたご来賓の皆様並びに保護者、地域の皆様には心よりお礼申し上げます。

今年の体育大会は、長江中学校として最後の体育大会となりました。久しぶりに一日開催とし、保護者の皆様にも玉入れ、綱引きやリレーに参加していただき、とても盛り上がりました。御来場の皆様の温かい応援もあり、生徒達はとてもよく頑張ってくれました。当日は天候にも恵まれ、生徒会のスローガン「**輪 ～個性から団結へ つなげる思いやり～**」に込められた思いに溢れ、最後まで一生懸命演技や競技する姿に感動を覚える気持ちの良い「最高の一日」となり、たいへん嬉しく思っております。本当にありがとうございました。また、育友会におかれましては、素敵な記念Tシャツをご用意いただき記憶に残る体育大会となりましたこと、心より感謝いたします。



【開会の挨拶から】

・・・今年度のキーワードに、生徒会スローガンを踏まえ、「三つのWA(人の輪・心の和・感動のわっ)」を掲げています。全ての仲間的心が一つになり、心揺さぶる大きな感動に溢れる時間・空間となることを目指し、一つ一つの演技・競技、ひいては一つ一つの動作に心を込めていきましょう。それがきっと、やり遂げた時の感動となり、学び舎である長江中学校のよき思い出の一ページとして、皆さんの心の中に刻まれ、これからの人生の支えに繋がるものと期待しております。・・・



3年生の皆さんは、全校「演舞」の練習を通してそのリーダーシップを発揮し、2年生をよくまとめてくれました。また、当日は最後の体育大会ということで、全ての演技や競技を一所懸命取り組む姿を通して、1、2年生をよく引っ張ってくれました。とりわけ**演舞(練習を含め)**や**学年種目**、**綱奪**は印象深く、君たちの体育大会にかける想いを強く感じました。練習段階からお互いが刺激し合い高めていった結果が、当日の成果としてよく表れていたように思います。1、2年生もそれ

によく応えて、最後まであきらめない姿は観ていて気持ちの良いもので競技をしっかりと盛り上げてくれました。今日ここに一人一人の「思いやり」が繋がれ、「三つのWA」が具現化したと思います。皆さん一人一人の頑張る姿から、私自身「元気・感動・温もり」をいただきました。心地よい時間・空間でした。ありがとうございます。

皆さんは、体育大会の練習や準備、大会当日を通して、「輪」、「絆」、「団結」、「リーダーシップ」、「協力」や「思いやり」の大切さなど、各自が学んだことをこれからの学校生活や家庭生活、地域の中で活かしてください。全校生徒187人、教職員、保護者、地域の方々の「輪」が一層広がるよう、**個性を大切にしながらも相手意識(情、思いやり等)を忘れずに、互いにつながっていきましょう。**

長江中学校最後の一年をよき思い出として記憶にとどめられるよう、みんなの心を紡いでいきましょう。 “人の輪” “心の和” “感動のわっ”

★ 夢や志を抱き、これからの学校生活(学習、部活動等)を
学年内、学年間、家庭・地域との輪を大切にに取り組んでいこう。

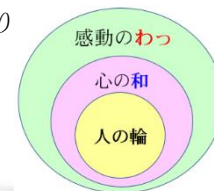
どんなことであろうと
人が真剣に取り組む姿は
たとえようもなく美しい
ひたすら
一つのことに熱い心でぶつかり
生命を燃焼させてゆくということが
その後の人生を方向づけるのかもしれない



「優しさを受け取るのも優しさ。優しさに気づけるのも優しさ。」(岸田奈美)

和

「おはよう」の挨拶は 相手を大切にすること心くばり
ゴミを拾うのは 学級のみならずへの心くばり
机やイスを引きずらないのは 床への心くばり
そしてほんとに どれもこれも
自分を立派にするための
自分への心くばり
(有正省三)



「思いやり」「優しさ」「心くばり」
相手の人間性を尊重し、心と心がつながるための「**小さな勇気**」をみんなと自分のために発揮していこう。

